

『ヨコオ先端デバイスセンター』設立
稼働スタート

株式会社 ヨコオ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL : 03-3916-3111(代表)

■要 旨

(株)ヨコオは、LTCC※製品の研究開発機能および量産機能を持つ『ヨコオ先端デバイスセンター』（以下「先端デバイスセンター」）を設立することを決定し、昨年末より国内生産拠点の富岡工場（群馬県富岡市）の近接地に開設準備を進めてきましたが、本年2月末にはセンターの開設が完了して、順調に稼働がスタートしました。

（※LTCC：低温同時焼成セラミックス
Low Temperature Co-fired Ceramics）

■設立の経緯

当社は無線通信のキーデバイスであるアンテナの総合メーカーとして、また電子デバイスの高集積化・高密度化に寄与するコネクタの総合メーカーとして、長年培ってきたアンテナ技術・マイクロ波技術・微細精密加工技術・セラミック技術を駆使して、各種の高性能・高品質のアンテナ及びコネクタを開発・グローバルに市場投入して、電子・電機・自動車メーカーより高い評価を得てきました。

こうした中、当社では高温焼成セラミック技術を用いたアンテナを内製していますが、携帯電話を中心としたアンテナおよび周辺回路モジュールの小型・高性能化要求に対応するため、また、回路検査用コネクタ分野でも先端のLSI ウェハ検査における高度な市場ニーズに対応するため、回路の高速化・微細化・3次元化を可能とするLTCC技術の導入を決定し、2003年6月よりLTCC要素技術開発およびマーケティング活動に注力してきました。

その結果、LTCC要素技術の完成度が向上し、市場ターゲットも絞られ、昨年春からは事業化へ向けて推進していましたが、このほど顧客との試作段階から量産立上げへと早急にシフトする必要があると判断し、今回の『先端デバイスセンター』設立に至りました。

■今後の計画

LTCC製品は、携帯電話用途を中心としたRFモジュール基板、半導体検査装置用セラミック基板、アンテナといった製品分野において、有望テーマが目白押しです。

『先端デバイスセンター』では、前記製品群の量産対応が可能となり、概ねモジュール基板であれば月産2,000千個（□10mm、t：1.0mmの場合）の生産が可能です。

また、今後さらに量産が拡大する場合には、当『先端デバイスセンター』の敷地内に隣接して新工場を建設して量産体制の対応を図る計画です。

< 『 先端デバイスセンター』 概 要 >

- 名 称 : 『 ヨコオ先端デバイスセンター 』
- 建屋面積 : 1,000 m² (2階建て)
- 総敷地面積 : 8,630 m²
- 投資金額 : 建屋改修および新規量産設備を含み 約5億円
- 所在地 : 群馬県富岡市七日市 1299 番地 (株)ヨコオ 旧・七日市工場跡地)
- 電話番号 : 0274-89-1666
- FAX : 0274-89-1668



写真 : 完成した 『 ヨコオ 先端デバイスセンター 』

本件に関するお問い合わせ先
CED事業部
(CED: Ceramics & Electronic Devices)
TEL : 03-3916-3115

以 上